

旗振り活動の手引き

交通安全協会 富士地区支部
交通安全指導員

<目的>

子どもが安全に登校するための交通指導と、子ども自身で判断し、安全に渡る事ができるように声掛けすることを目的としています。

子ども達の学校生活の始まりを明るいあいさつで送り、多くの目で見守っていただきます。



<注意すること>

車を停止させる権限はありません。

横断歩道の中央まで出たり、車の前に、立ったりしないよう、皆さん自身が交通事故に遭うことがないように気をつけましょう。

<服装>

- 1 明るい色や、活動しやすい服装を心がけましょう。
履物は脱げにくいものにしましょう。
- 2 傘をさしての指導は視界を悪くし、動作を鈍くします。
雨の日は合羽を着用し、日差しの強い日は帽子をかぶりましょう。

動きやすさ
重視!



☆立つ位置☆

NG

ヒール靴・サンダル等の脱げやすい履物は、やめましょう。

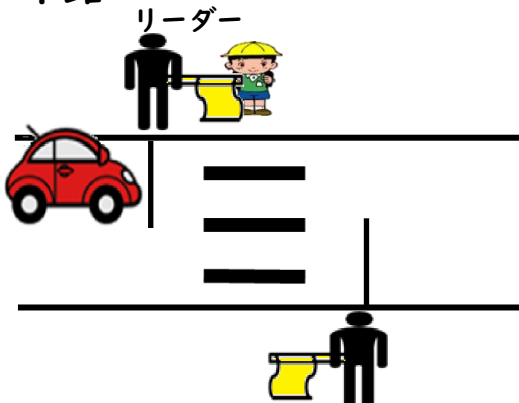


単路では、停止線側に立ち、旗を出します。

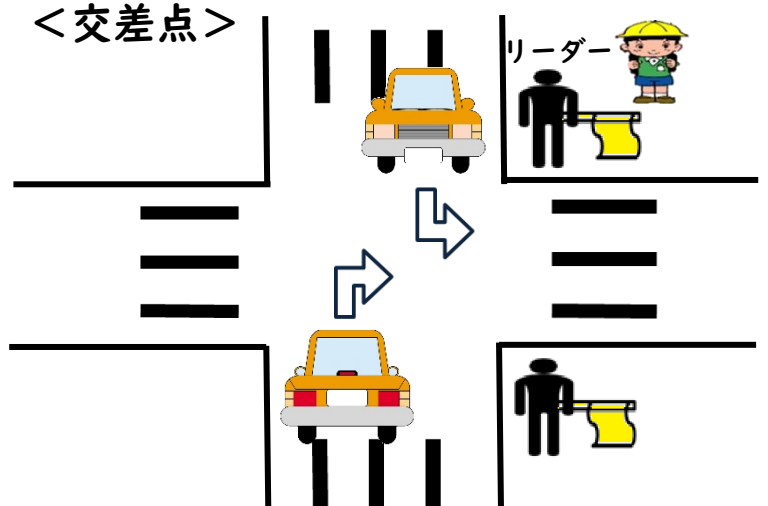
交差点では、交差点の側に立ち、曲がってくる車からよく見えるように旗を出します。

- ①二人で指導する場合は、子ども側の方が、リーダーとなります。
(旗の出し入れは、リーダーと同じタイミングで行いましょう。)
- ②一人で指導する場合は、子ども側に立ちましょう。

<単路>



<交差点>



☆旗の出し方☆

「自分でも安全をよく確かめてから渡ろうね！」
などの声掛けもお願いします。



①旗は道路に沿って水平に横に出します。子どもは、旗の後ろで待たせます。



②旗を高く上げ、車に注意を促します。子どもが前に出ない様、片手は横に出します。



③車が停止したのを確認してから、旗を前に出します。



④安全に横断出来る状態になったのを確認してから子どもを横断させます。



⑤子どもが横断し終えたら、他の子どもが駆け込んでこないか確認し、片手で止めてから旗を戻します。



⑥止まってくれた運転者にお礼をします。

旗振り指導講習会を、開催しませんか？



就学説明会などの機会に、交通安全指導員が
出向いて、講習を行うこともできます。

電話番号は、0545-51-0110

富士警察署内、交通安全指導員宛に、ご連絡
ください。

受付時間は、平日9：00～15：00です。

※交通安全協会富士地区支部ホームページにチラシ掲載中！